

みんなのやさしさ

鹿児島県 南指宿中学校 1年 會田 南

私は、4月に指宿に引っこしてきた。入学式の日、知っている人がいない中、私はこの南指宿中学校に来た。みんながクラス表を見て、喜んだり落ち込んだりしている中、私は一人でとても不安だった。友達はあるか、すぐクラスにとけ込めるか、いじめられないかなどいろいろな不安があった。

クラスごとに整列していると、私と同じ1組の女の子が私に、

「こんにちは、転校生ですか。これからよろしくね。」

と話しかけてきた。私はいきなり話しかけられてびっくりしたけれど、初めて会ったのに、こんなに気軽に話しかけてくれる人がいるんだと思い、うれしかった。すると、まわりにいた子が話しかけてくれて、たくさんの人と話すことができた。私は、やさしい人がいるのだからきっと大丈夫、と少し不安が和らいだ。

そして翌日、通学路がわからない私のために、近くに住んでいる2年生の先輩が家まで迎えに来てくれて、道を教えてもらいながら学校へ向かった。先輩と学校の話をしたり、部活動のことなどいろいろな話をしながら歩いた。小学生のときは、中学校の先輩はこわいのかなと思っていたけれど、実際はそんなことはなく、みんなとてもやさしくて、1年生のよいお手本になってくれるような存在だった。

教室に入ると、心臓がバクバクして、とても緊張した。それでも、思い切って私の前の席の子に話しかけてみた。すると、その子は笑顔で私と話をしてくれた。それからの自己紹介で、クラスの子の趣味や特技、名前などいろいろなことがわかった。それから少しずつ会話をしていき、みんなと少しなじめるようになった。

入学式から何日かたち、クラスの友達と昼休みにも遊べるようになってきた頃、他のクラスにも友達ができる。その友達も同じクラスの友達と同じように笑顔で明るく話しかけてくれた。入学式から数日で、他のクラスの人とも友達になれるとは思ってもいなかった。だから、1組や他のクラスにも友達が増えたときはうれしかった。まだ知らない人はたくさんいるから、今よりも積極的に話しかけていきたい。

今まで私は3回転校した。親友ができて、「これからだ」と思ったときにちょうど転校になり、新しい家、新しい学校、新しい環境、新しい友達、新しい先生と、すべてが新しくなる。そうになるととても不安になる。今でも前にいた場所や友達を思い出して、(ああ、前の場所にいられたらよかったのに)と思うことがある。でも、初めて会った私に気軽に笑顔で話しかけてくれるやさしい人たちに感謝をしたい。

そして、次に私が転校生に会ったときには、私がしてもらったように笑顔で明るく声をかけてあげ、その転校生の不安を、私と同じように少しでも和らげてあげたい。